OWL-PCR7Ⅱ　シリーズ取扱説明書

この度は弊社製品をご購入いただき、誠に有り難うございます。本製品を正しくお使い頂くために本取扱説明書を必ずご一読下さい。また製品に付属しています保証書は、販売店より日付と販売店舗の記入及び押印を頂くか、購入が証明できるようレシートなどを一緒にして、大切に保管して下さい。

１．警告・注意事項

★ケース内には尖った部分や鋭利な部分があります。手袋着用などで身体の保護を図ってください。
★配線の間違いや、線を金具などで挟みますとショート事故となり、火災の発生原因になる場合があります。
★電子部品は静電気に大変弱い部品です。作業を行う前に必ずアースを取るなどして静電気対策を行ってから作業を実施して下さい。
（本説明書ではハードディスクドライブを「HDD」フロッピーディスクドライブを「FDD」長さの単位インチを「”」と表現しています。同様にその他の部品などでも略号や通称を使用しています）
★添付のＡＣケーブルは本製品専用のケーブルとなっておりますので、他の製品へのご利用はお控え下さい。

２．付属品

【注意】★付属品に関しましては生産時期やロットにより変わる場合が有りますので、予めご了承下さい。
また、製品の改善のため形状や取付方法が変更になる場合が有りますのでご注意下さい。

I/O スロットカバー

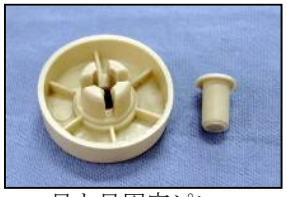
絶縁ワッシャー

六角スタッド

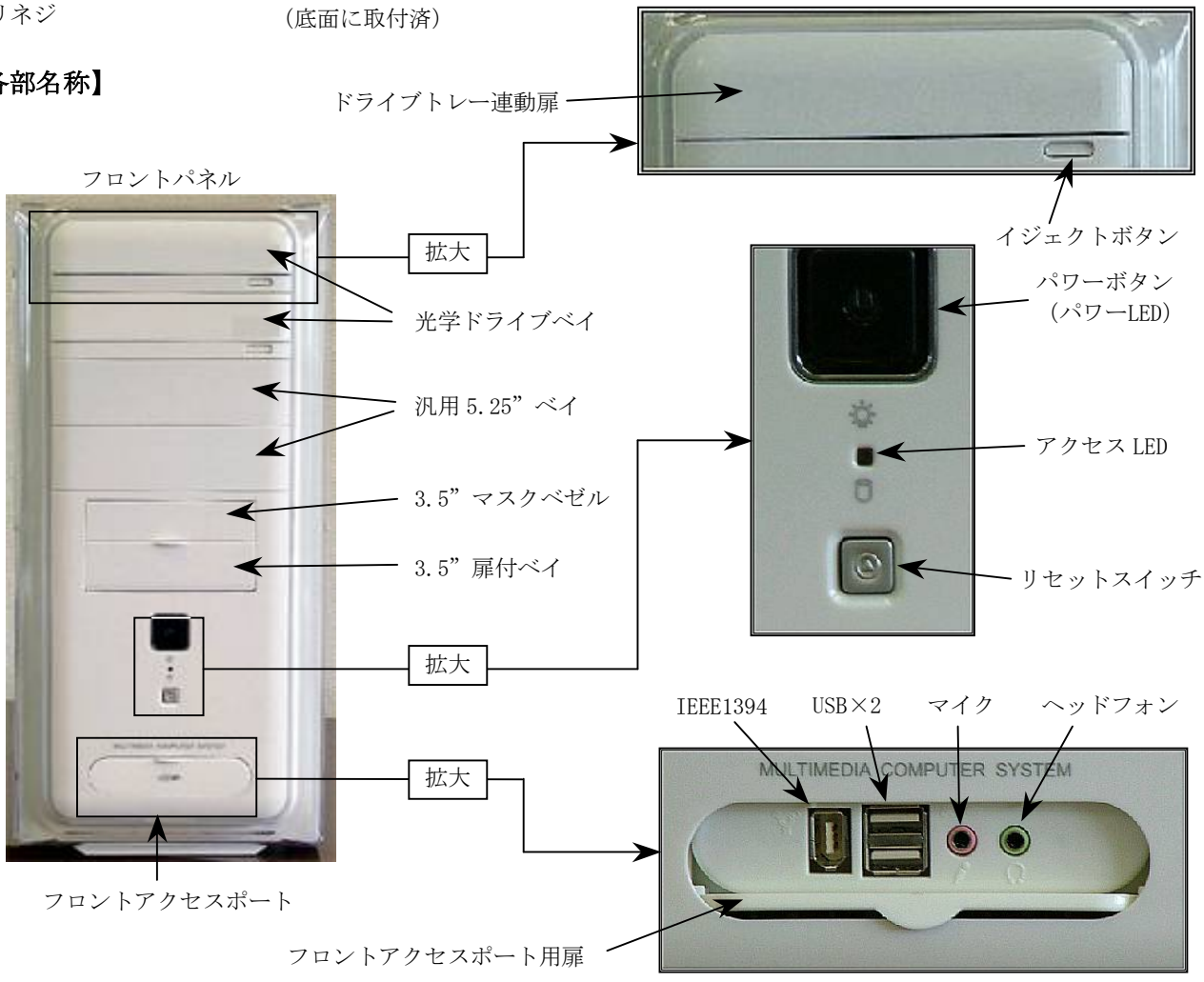
ミリネジ

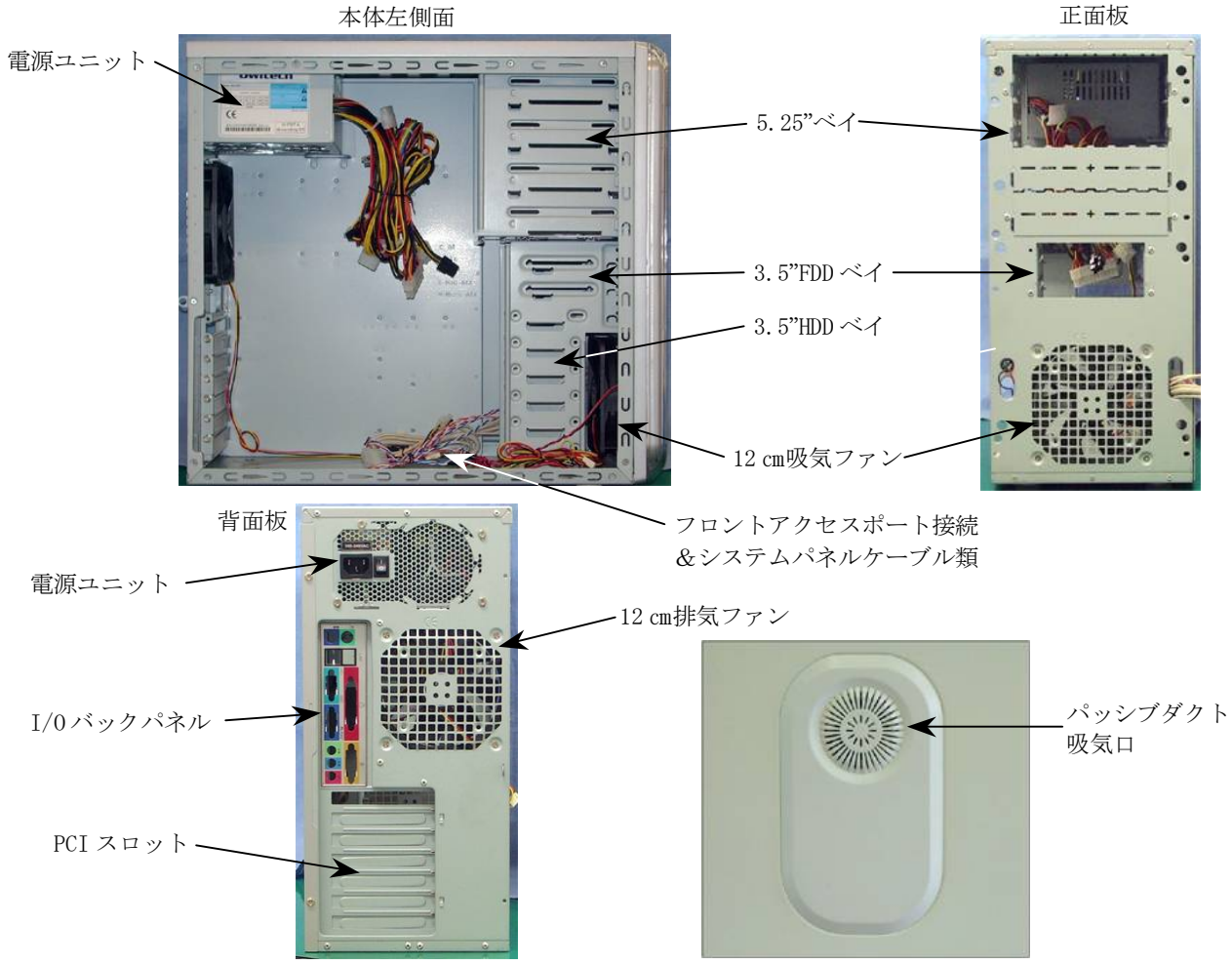
インチネジ

P4 ブラケット固定用
ミリネジ


足と足固定ピン
（底面に取付済）

【各部名称】





３．サイドパネルの取り外し方

本製品では正面から見て左側がサムスクリュー（ローレットネジ）固定を採用したイージーアクセスになっており、右側のサイドパネルは通常のインチネジによる固定となっております。

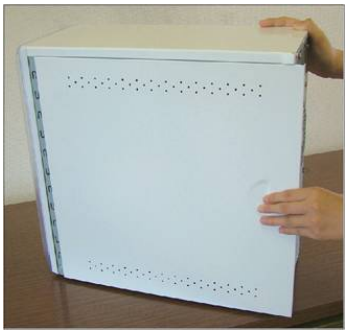
【注意】★サイドパネルを取り外す場合、パネルに付いているツメを変形させないようにご注意下さい。
★本製品にドライブ類を組込む場合、ネジ止めのため両側のサイドパネルを外す必要があります。

①背面のローレットネジを
２カ所取り外します。

②背面側にラッチが外れるまで
引きます。

③パネルを横に取り外します。

④反対側のサイドパネルを
固定しているネジを外します。



⑤パネルをラッチが外れるまで
引き出し、横に取り外します。

⑥パネルを横に取り外します。

４．フロントパネルの取り外し方

本製品にドライブ類を組込む場合や、前面の吸気ファンを交換する場合はフロントパネルを取り外す必要が有ります。フロントアクセスポート接続ケーブル／システムパネルケーブルが接続されておりますのでフロントパネルの取り扱いには十分ご注意下さい。

【注意】★初期状態ではツメが固いため、取り外しにくくなっておりますのでご注意下さい。
★パネルの取り外し時、ケーブル類を引っ張ると、断線や破損の可能性が有ります。

① パネル下部の隙間に手を掛けます。

②本体をしっかり固定してパネル下部を手前に引きます。

③ケーブル類に注意しながらパネルを外します。

５．3.5”FDDの取付け方

本製品には3.5”FDDを装備出来るベイが2ベイ装備されており、片方のベイには専用の開閉式扉が取り付けられております。開閉式扉付のベイをご利用になる場合は、シャーシ付属のマスクプレートを取り外す必要があります。

①マスクプレートに＋又はードライバーを差込上下にねじりながら外します。

②ドライブを水平に挿入します。

③扉と干渉しない位置に設定します。

④付属のミリネジで固定します。

⑤片側２カ所を固定します。

⑥反対側も同様に２カ所固定します。

６．3.5”HDDの取付け方（1）

本製品では3.5”FDDベイの下部に3.5”HDDを取り付けることが可能です。

【注意】★HDDを取り付ける前にドライブのマスター/スレーブの設定（SATAは無用）を必ず行って下さい。
★ドライブは精密製品ですので静電気対策及び振動・衝撃等を与えないように十分ご注意下さい。

① ドライブのコネクタ側を手前にして希望するベイに水平に挿入します。

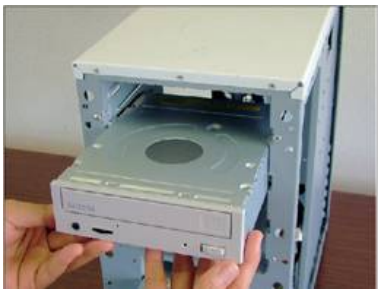
②付属のインチネジでドライブを側面から固定します。

③片側２カ所、左右合計で４カ所を固定します。

７．5.25”ドライブの取付け方

本製品の扉付5.25”ベイは光学ドライブ専用となっておりますので、それ以外でのご利用は保証対象外となりますのでご注意下さい。また、使用するドライブによってはフロントパネルのイジェクトボタンが合わない場合が有りますので、その様な場合は、汎用の5.25”ベイをご利用下さい。

【注意】★ドライブ取付け前にフロントパネルの取り外し、フロントパネルのマスクベゼルの取り外し等を行って下さい。



①ドライブを水平に挿入します。

②ドライブをシャーシ面まで挿入します。

③パネルを取付け、ドライブをパネルに合わせます。

④付属のミリネジでドライブを固定します。

⑤片側２カ所、左右合計で４カ所固定します。

＊シャーシに付属のマスクプレートを取り外す場合は＋又はードライバーで上下にねじるようにして取り外して下さい。

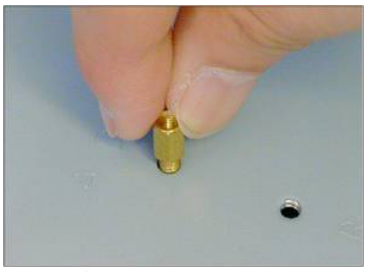
＊ドライブを取り付ける場合、ドライブの「マスター／スレーブ」設定を必ず行って下さい。

８．マザーボードの取付

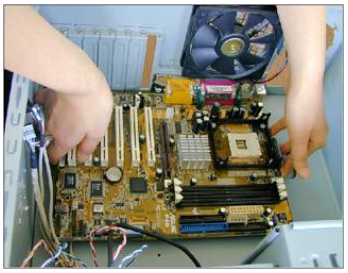
本製品ではATXサイズ（305×244）のマザーボードを搭載することが出来ます。取付に関しては付属の六角スタッド（真鍮製）を使用して取り付けます。また、製品には絶縁ワッシャーが付属しておりますが使用に関してはマザーボードのマニュアルを参照して下さい。

【注意】★マザーボードやアドオンカードを扱う場合、静電気対策を十分に行ってから実施して下さい。

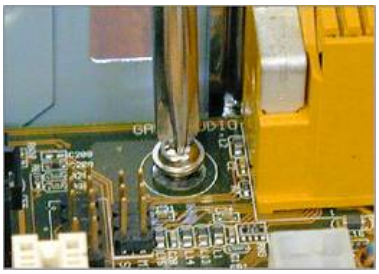
★不必要な部分に六角スタッドは絶対に取り付けないで下さい、ショート事故等を招きマザーボードに重大な故障を起こす場合が有ります。



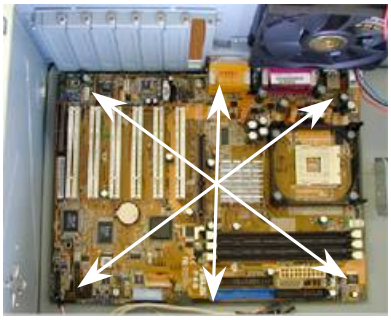
①マザーボードの固定穴に合わせてスペーサーを取り付けます。



②I/0バックパネルにコネクタ類を合わせながらマザーボードを入れます。



③付属のミリネジで固定します。

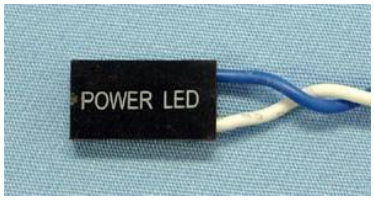


④ネジを固定する場合対角線上を締めていきます。

⑤I/0バックパネルに正しく各種コネクタが出ていることを確認します。
（写真はマザー付属のI/0バックパネルを使用した状態です）

９．システムパネルケーブルに関して

フロントパネルに装備されているスイッチ・LEDに接続されているコネクタの説明を行います。
接続先に関しては、ご利用のマザーボードマニュアルを参照して下さい。



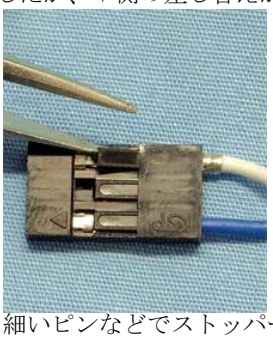
●パワーLEDコネクタ
＋：青
－：白

●アクセスLED
＋：赤色
－：白色

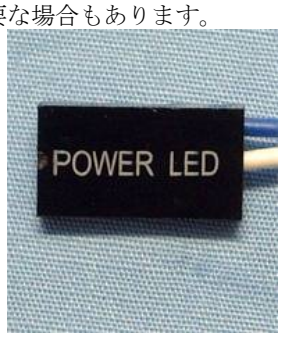
●パワースイッチ
極性無し

●リセットスイッチ
極性無し

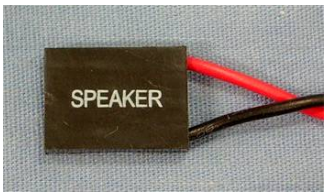
マザー側が2極の場合、中のピンを一旦抜いて、内側に差し替える加工が必要です。下の写真は－側を差し替えましたが、＋側の差し替えが必要な場合もあります。



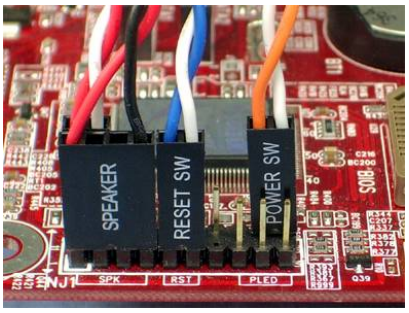
細いピンなどでストッパーを外し、ピンを抜きます。



抜いたピンを内側に挿して完了です。
マザーにより逆の場合もあります。



●スピーカー
＋：赤色
－：黒色



各スイッチなどをマザーボードに接続した例

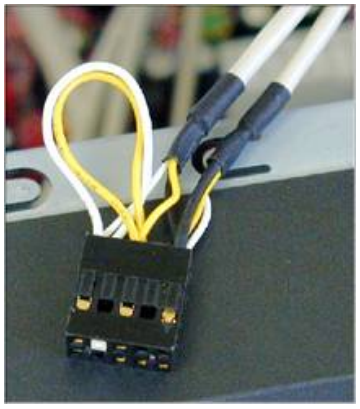
１０．フロントパネルアクセスポートに関して

本製品のフロントパネルにはUSBポート×2、IEEE1394ポート×1、ヘッドフォン端子、マイク端子がそれぞれ装備されております。

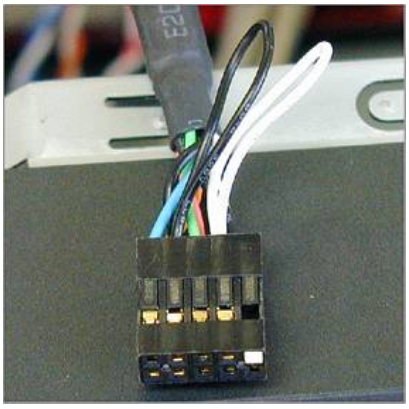
【注意】★接続の際にはマザーボード付属のマニュアルを確認して接続して下さい。
また、ボード上に接続ピンヘッダーが無い場合はフロントアクセスポートの一部又は全部が使用できませんのでご注意下さい。

●4ピン・ピンヘッダー側に接続します。

表記	内容	他での呼称
VCC*	電源ライン	PWR, POWER
USB*－	データ－	D-, DATA-, LDM*
USB*＋	データ＋	D+, DATA+, LDP*
GROUND	グランド	GND, COMMN



●オーディオコネクタに接続します。
（Intel仕様オーディオピンヘッダー用）



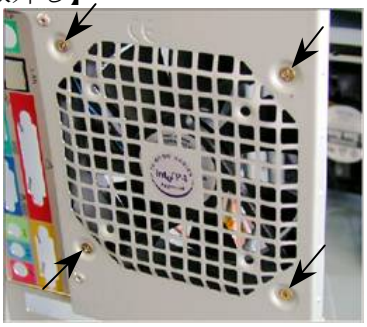
●IEEE1394コネクタに接続します。
（Intel仕様IEEE1394ピンヘッダー用）

１１．ファンの交換に関して

本製品には12cmファンが2個装備されております。ここでは背面排気ファンの交換方法を説明致します。フロント吸気ファンの交換はフロントパネルを外した後、背面排気ファンの交換方法に準じて実施してください。

【注意】★自作パソコンの温度管理はお客様の責任です。CPUや各種部品の発熱が多い場合は、強力なファンに交換するなどの対応が必要です。冷却能力を超えた過熱による故障などは保証の対象外です。
★雑音や故障の原因となりますのでファンの中心部を押したり、羽を指で回したりしないで下さい。
★冷却性能を保つため定期的にファンのメンテナンスを実施して下さい。（ホコリ除去等）

【取外し】



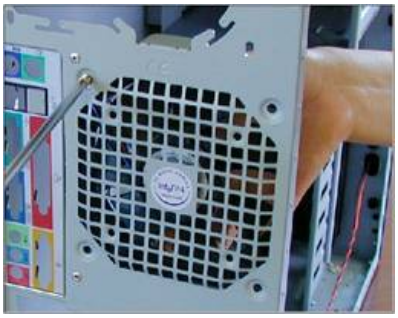
①４カ所のタッピングネジを確認します。

②＋ドライバーでタッピングネジを取り外します。

③最後のネジを外す場合はファンを押さえながら外します。

【取付け】

①ファンの向きを確認します。

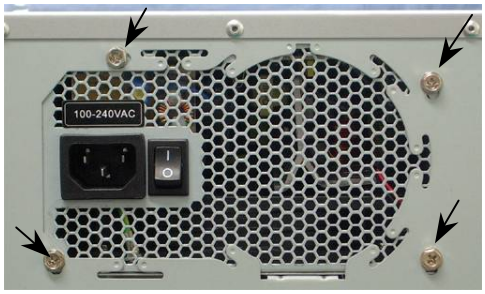


②ファンを手で保持しながらタッピングネジで固定します。

③必ず対角線上でネジを締めます。

１２．電源ユニットの取り外し

本製品にはATX規格の電源ユニットが搭載されています。電源の不具合や、メンテナンスのために電源ユニットを取り外す場合は下記の手順に従って取り外しを行って下さい。



①４カ所の固定ネジを確認します。

②固定ネジを対角線上に外します。

③必ず電源ユニットに手を添えて固定ネジを外します。

④電源ケーブル類をひとまとめにして他のパーツに注意しながら取り外します。

【注意】
★電源ユニットの作業を行う場合は、必ず電源コンセントを抜いてから作業を行って下さい。
★ケース内部には鋭い突起部分が有りますので作業には十分注意して行って下さい。

⑤取外し方法と逆の手順で組み込みを行います。

１３．パッシブダクト

本製品はサイドパネルに、長さ可変式のパッシブダクトを装備しております。
ご利用になる、CPUクーラーの高さに合わせてダクトを調整することが可能です。
【注意】このダクトとCPUクーラーとの隙間が5～20㎜位になるよう（CPUクーラーに接触しないよう）調整をしてください。CPUクーラーに接触させますと故障や異音の原因になります。

パッシブダクト外部

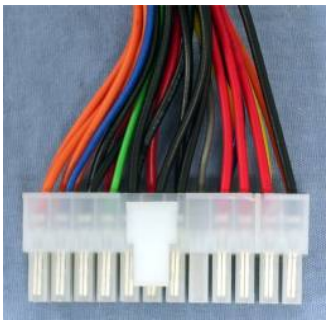
パッシブダクト内部

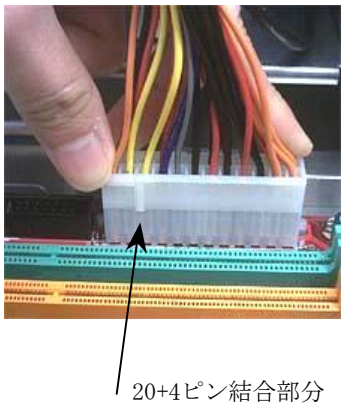
CPUクーラーに合わせて
位置を調整します。

１４．電源コネクタ各種説明

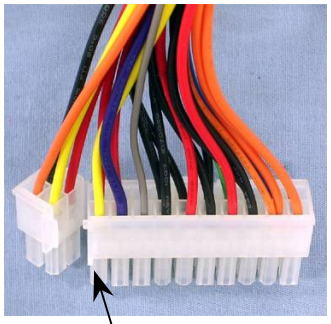
電源ユニットには各種電源ケーブルが有ります。所定の場所に、向きが逆にならないよう差し込みます。

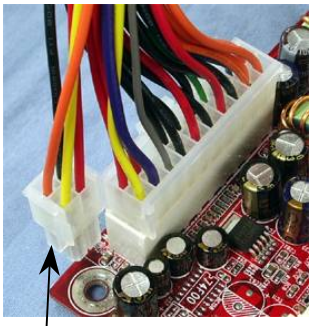
【マザーボード用　20＋4ピン コネクタ】
マザーボードの24ピン電源コネクタに挿入します。
20ピン部分と4ピン部分の双方を押すようにしてください。



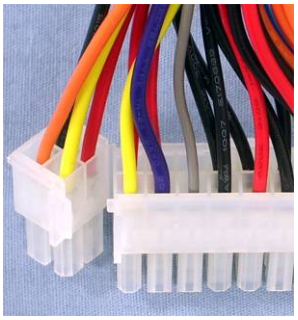

20+4ピン結合部分

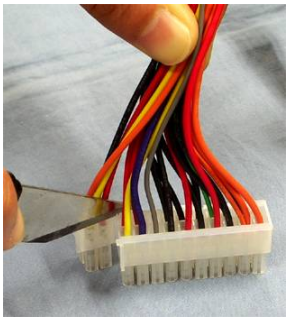
マザーボードが20ピン電源コネクタで、余る4ピン側が他の部品などに接触しない場合。
結合部分を外すと4ピン部分が開きますので、20ピン部分をマザーボードの20ピン電源コネクタに挿入します。

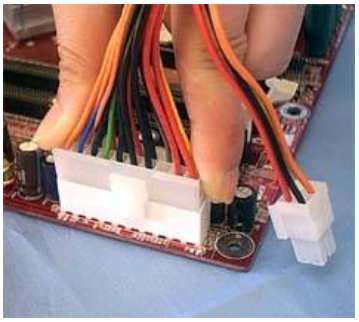

結合部分を外すと
4ピン側が開く。


余る4ピン側が他の部品
などに接触しない場合。

マザーボードが20ピン電源コネクタで、余る4ピン側が部品などに接触する場合。


結合部分を外し、4ピン
部分を開きます。

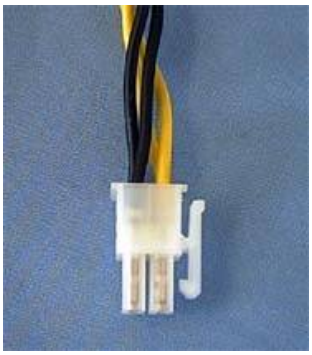
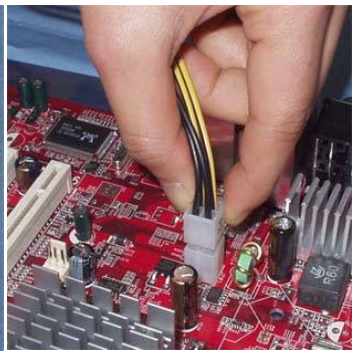

ナイフなどで4ピンと20ピン
の接続部分を切断します。


20ピン部分をマザーボードの20ピン
電源コネクタに挿入します。

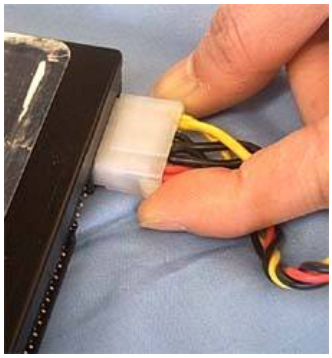
【警告】20＋4 ピンコネクタの切り離しにはナイフなどの工具が必要です。切離し作業の際、刃物で負傷しないよう手袋をするなど身体の保護を図ってください。

【注意】余分なコネクタ及び、切り離して使用しないコネクタは、尖った物などに中芯ピンが接触しないよう固定するか、絶縁テープなどで保護してください。

【 ATX12V 4ピン電源コネクタ】
マザーボード上の ATX12V 電源コネクタに挿入します。
※ロットにより4+4の8ピンになります。4ピンのみ使用する場合は
前項のマザー用24ピン切り離しを参考に、切離してご使用下さい。

【ペリフェラル4ピン電源コネクタ】
HDD、CD-ROM 等の電源コネクタに接続します。



【警告】各コネクタは、逆挿し（裏返し）や、ずれ挿しをしないよう注意してください。
製品によってはコネクタが逆さでも接続できてしまう場合があります。
逆挿しやずれ挿しをしますと、各機器の故障だけでなく火災の発生原因になります。

【ミニ４ピン電源コネクタ】
フロッピーディスクドライブ、USBベイ等の電源コネクタに接続します。

写真は FDDへの接続不良例です。
製品により位置や向き、形状が違います。
逆挿し（裏返し）　　ずれ挿し（横ずれ）

【 S-ATA 電源コネクタ】
S-ATA HDD に接続します。

【 PCI EXPRESS 6ピン電源コネクタ】
PCI EXPRESS ボード上の 6ピン電源コネクタに挿入します。

【 ATX12V 8ピン電源コネクタ】
マザーボード上の ATX12V 8ピン電源コネクタに挿入します。
※本コネクタはロットにより付属しません。その場合4+4の8ピンを切離さずにご使用ください。

パソコンケースで困ったときは？

パソコンケース組立て時にご不明な点が有り下記の問題点と同じ場合は、該当致します項目をご確認願います。

Q：電源が入らない。

A：①電源ケーブルを奥まで接続していますか？電源タップを使用している場合はタップの確認をして下さい。
②電源ユニットにスイッチがある場合は、スイッチの確認をして下さい。「○」がOFFで「－」がONになります。
③パソコン本体にあるパワースイッチコネクタをマザーボード上の正しい位置に接続していますか？

Q：電源は入るが画面に映像が映らない。

A：①モニターの電源を「オン」にしていますか？
②パソコン本体に接続するVGAケーブルを間違えた場所に接続していませんか？
③「ビープ」音が鳴っている場合は、周辺機器(CPU・M/B・メモリー等)に異常が発生していますので周辺機器をご確認して下さい。

Q：ケースに搭載されているLEDやスイッチ類の配線方法が良く分かりません。

A：各スイッチ類には極性が有りませんので、どちら向きに接続しても問題はありません。
LEDには極性があります。弊社の付属ケーブルでは「白又は黒」がマイナス(GND)側になります。
また、フロントにUSBポートが付属している場合、その付属ケーブルはマザーボード上のUSBピンヘッダーに接続して下さい。信号名はマザーボードメーカーにより名称が異なりますのでマザーボード付属のマニュアルにてご確認願います。

Q：ケースに搭載されている電源を交換することは可能ですか？

A：ATX規格の電源はメーカー問わず規格で統一されていますので交換をすることは可能です。
ただし、ATX12V Ver1.3からは-5Vの電源ラインが削除されておりますので型番の古いマザーボード等では正常に動作しない場合が有りますのでご注意ください。（ISAバス搭載M/B等）

Q：マザーボードの取付け位置が合わない。

A：マザーボードは背面のI/Oパネル部分を先に差込み、所定の穴位置に合わせます。ネジで固定する場合は、最初の1本目から本締めすると2本目からのネジ位置が合わなくなるので全てのネジを仮止めしてから本締めを行って下さい。また、ネジは対角線上に固定をして下さい。

Q：FDDやHDDを固定するネジは？

A：通常、FDDやCD-ROMを固定するネジはミリネジを使用します(ねじ山の間隔が狭いネジ)。
また、HDDを固定する場合はインチネジを使用します(ねじ山の間隔が広いネジ)。
＊HDDやCD-ROMにネジが付属されている場合は、その専用ネジを使用して下さい。

Q：マザーボードのI/Oパネルとケースの I/Oパネルの形状が異なります。

A：ケースに搭載されているI/Oバックパネルは取外すことが可能です。上下ツメで固定されているので上下の部分をマイナスドライバー等で軽く押し交換をして下さい。また、板金などのエッジ部分に鋭い部分が有りますので交換の時は、ケガをしないよう十分注意して作業を実施して下さい。

Q：PCI拡張スロット全てに拡張カードを接続してもOKですか？

A：システムが不安定になる場合が多いので、AGPカードを差す下にあるPCIバスと一番下にあるPCIバスにはなるべくカードを接続しないほうが良いと思います。

Q：マザーボードのFANソケットが少なくてケースに搭載されているFANを使用する事が出来ません。

A：FANソケットが少ない場合は、DOS/Vパーツ専門店にて電源から供給しFANを回すことが出来る変換ケーブルが発売をされているので別途、購入し使用して下さい。弊社にて取扱いをしているFAN変換ケーブルの型番は「CBL-CL4」になります。

Q：ケースに付属していた部品を紛失してしまいました。パーツを購入することは可能ですか？

A：保守パーツを購入することは可能です。ただし数に限りがございますので場合によっては保守パーツを購入することが出来ない場合もございますので何卒ご了承ください。（保証書の確認が必要になります）

また、ケースに関しましてご不明な点がありましたら弊社サポートセンター迄ご連絡をお願い致します。

株式会社オウルテック

〒243-0422　神奈川県海老名市中新田５丁目 24 番１号
サポートセンター電話：046-236-3522　FAX：046-236-3521
サポート時間：10:00 ～ 12:00･13:00 ～ 18:00（土･日･祝祭日を除く）
ホームページ：http://www.owltech.co.jp

Rev. 2.1